

## 第 548 回 例 会

25年6月14日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・卓話 秋山 千尋 会員  
「IM第5組ガバナー補佐 各クラブを訪問して」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 次回(6月21日)のプログラム

- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・卓話 榎本 仁 会員  
「C型肝炎の治療のその後」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 先週(6月7日)の例会報告

## ■会長の時間

## 【靴の紐をとくにも足りない】

西欧の故事。

あの人にはすべての点で遠くおよばない、と自分の能力や才能を謙遜する場合に使われることば。

欧米諸国で日常的に話されているフレーズのなかには、聖書からとられたものが圧倒的に多い。ちょうど日本語の慣用句に仏教からきたものが少なくないように……キリスト教がそれだけ欧米の文化、文明に深く浸透している証拠といえる。「靴の紐……」もそうした句のひとつ。

新約聖書「マルコによる福音書」第一章第七節に、「わたしより力のあるかたがあとからおいでになる。わたしはかがんで、そのくつのひもを解く値うちもない」とある。「あとからくる力のある人」とは、むしろイエス・キリスト。話をしているのはヨハネである。

聖書の時代の靴といっても現在のものとはまるでちがう。映画などで知っている人もいるだろうが、革や木で作られた底だけの靴である。いまの靴の敷き皮みたいなのを紐で足に縛りつけるサンダルである。家に入る場合は靴を脱いだ。土足で部屋にはけっしてあがらなかった。むかし、日本人は外から帰ってくると、草履やわらじを脱ぎ、水で足を洗ってから家にあがった。テレビのドラマで、旅人が旅館に入ると女中がすぐ、小さなたらいにすすぎ水をもって来る、あれである。

イエスのころも、家にあがる前には靴の紐をとく、水で足を洗う習慣があった。誰もいなければ、その作業は自分ひとりで行わなければならないが、ふつうは、召使いのなかでもっとも身分の低い下男下女の仕事であった。日本でもそうだったが……。ヨハネは、「イエス様の弟子のなかでは、もっとも身分の低い者です。靴の紐をとく仕事さえさせてもらえないのですから」といったのである。もっとも謙遜ではあるが。

「マタイによる福音書」の第三章第十一節にも、ヨハネの同じ話がのっている。

「わたしのあとから来る人はわたしよりも力のあるかたで、わたしはそのくつをぬがせてあげる値うちもない」

文章が少し異なるが同じ意味である。

「むかしイスラエルでは、物をあがなう事と、権利の譲渡について、万事を決定する時のならわしはこうであった。すなわち、その人は、自分のくつを脱いで、相手の人に渡した。これがイスラエルでの証明の方法であった。」

旧約聖書「ルツ記」第四章第七節には、こんな話もある。日本語訳ではわからないが、英文訳では a man plucked off his shoe となっていて片一方の靴だけを脱いだことがわかる。面白い習慣である。

## 【来客紹介】 1名

## 【出席報告】

25年6月7日(第547回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
32名	2名	23名	7名	76.42%

## 【幹事報告】

[メールBOXに配布]

- |                 |                    |                    |
|-----------------|--------------------|--------------------|
| 1) ロータリーの友(6月号) | 2) 月間地区出席報告(4月分)   | 3) 今年度 委員会活動報告書    |
| 4) 次年度 年間プログラム  | 5) 次年度 理事・役員・委員会構成 | 6) 次年度 活動計画書提出のお願い |

[回覧資料]

- |            |                               |
|------------|-------------------------------|
| 1) 震災支援募金箱 | 2) 他クラブより例会変更のお知らせ(大阪イブニングRC) |
|------------|-------------------------------|

## ニコニコ箱(6月7日)

秋山 千尋 =先週は台北華山ロータリークラブとの姉妹提携に向け、行事が無事終了致しまして、会員の皆様方 本当にご苦労様でした。

菊 泰仁 =昨日は大阪城ホールでマイケル・ジャクソン「ザ・イモータル・ワールドツアー」大阪公演初日を観に家族で行きま

した。シルク・ドゥ・ソレイユとのコラボで久しぶりに興奮しました。喉カラカラです。

久保田 秀一 = 来週は社員研修旅行の為、欠席させていただきますので宜しくお願いします。

森本 良嗣 = 今朝、北海道斜里町のいとこに電話をしてみました。アスパラどんな具合ですか・・・?と。今年は路地はまだ早い。ついこの間迄、雪混じりの雨が降ったりで、やっと暖かくなってきた位で大変な状態です。

良いのが出したら連絡するとの事でした。

中井 周治 = 先週はみなさん台北華山RCの接待、おつかれ様でした。

梅雨入りしましたが、雨が降らず暑い日が続きます。熱中症に気をつけて下さい。

斧原 邦夫 = 先週は台北華山ロータリークラブ御一同の来会、歓送迎会、大変ご苦労様でした。深謝します。

豊島 秀郎 = Wカップに行くことが決まりました。しかし、本田の移籍はむずかしい?

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 7000円	今年度合計 3202268円
---------	-------	-----------	----------------

## クラブフォーラム(6月7日)

### 「委員会引継ぎ」 大屋 準一 幹事

今年度も1ヶ月を切り、本日は最終のクラブフォーラム「委員会引継ぎ」を行いました。

各委員長からご提出頂いた報告書を一覧表にまとめて、クラブフォーラムの資料としてメールBOXに配布しました。本日ご欠席の委員長は、個々に引継ぎをお願い致します。

先週の台北華山ロータリークラブの歓迎行事には、多数の会員にご参加頂き、感謝申し上げます。

今回は姉妹クラブ締結に向けて進めて行きましようと言う「合意書」を交わしました。今後交流を深めて、早期に姉妹クラブの締結ができるよう次年度の役員の方々に引き継ぎます。皆様のご協力、よろしくお願い致します。

会員数は、新会員3名、退会者0名、純増3、が目を引く嬉しい事柄です。次年度も「中期目標35名」に向けて、よろしくお願い致します。一年間クラブ運営にご協力、ありがとうございました。

## ロータリー財団 ベネファクター

ロータリー財団への恒久寄付により、ベネファクターの称号が贈られました

《ベネファクター》 久保田 秀一 会員 2013年4月30日

(写真左 : ベネファクター) (写真右 : 6月のお誕生日)



大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか